

行政評価シート【重点戦略】

重点戦略 4

安心・安全で快適なまちづくり

基本的な方向性

- 災害に対して強くしなやかに対応するため、ハードとソフトの両面から防災・減災対策を強化します。また、便利で暮らしやすい環境をつくるため、都市機能の集積による生活拠点の形成を進めるとともに、誰もが安全かつ快適に移動できる交通環境の充実や様々な課題解決が実現できる体制整備に取り組みます。

数値目標の達成状況

指標名	実績値					目標値
	計画策定時	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2027年度
防災訓練の参加割合	6.5%	7.4%				6.8%
都市機能を維持・誘導する区域 ¹ 内の施設数	-	73 箇所				計画策定時以上
路線バスの乗り継ぎ環境の整備箇所数【累計】	13 箇所	16 箇所				17 箇所
重層的支援体制 ² における支援等に参画した団体等の数【累計】	6 者	6 者				14 者

- 1 平塚市立地適正化計画において、医療や商業などの誘導施設を維持・誘導し、効率的なサービスの提供を図る都市機能誘導区域のこと。
- 2 包括的な支援体制の構築に向けて、子ども・子育て、障がい、高齢、生活困窮といった分野別の支援体制だけでは対応しきれないような、複雑化・複合化した支援ニーズや制度の狭間となる課題などに対応していく支援体制のこと。

具体的な戦略

- (1) 防災・減災対策を強化する
- (2) 生活拠点づくりを推進する
- (3) 暮らしを支えるネットワークを充実する